

徳島大学病院外来
化学療法看護専門員



三木 幸代

問 40歳の女性です。乳がんを診断され、通院での抗がん剤治療を行っていますが、副作用で吐き気や嘔吐がひどくなり、妊娠した際にも吐き気がひどい経験があり、吐き気や嘔吐の不安が強く心配しています。吐き気や嘔吐を軽減する方法はありますか。

答 抗がん剤治療による吐き気や嘔吐は、抗がん剤が脳（延髄）にある嘔吐中枢を刺激することで起こっています。吐き気や嘔吐の軽減には、かなり個人差があり、抗がん剤の種類も関係しています。

吐き気や嘔吐の症状の現れ方によって抗がん剤治療の開始時期が異なります。

がん何でもQ&A

問 40歳の女性です。乳がんを診断され、通院での抗がん剤治療を行っていますが、副作用で吐き気や嘔吐がひどくなり、妊娠した際にも吐き気がひどい経験があり、吐き気や嘔吐の不安が強く心配しています。吐き気や嘔吐を軽減する方法はありますか。

抗がん剤での吐き気が心配

適切な対策で症状軽減

がん治療の副作用として吐き気や嘔吐は、抗がん剤が脳（延髄）にある嘔吐中枢を刺激することで起こっています。吐き気や嘔吐の軽減には、かなり個人差があり、抗がん剤の種類も関係しています。

**吐き気や嘔吐を
起こしやすい人**

- ・ 女性
- ・ 50歳以下
- ・ アルコールの常用なし
- ・ 乗り物酔いしやすい
- ・ 妊娠中つわりがひどかった
- ・ 副作用への不安が強い
- ・ 生活での活動量が少ない
- ・ 治療前に多飲食している
- ・ 治療前の睡眠が少ない
- ・ 前治療で吐き気・嘔吐がひどかった

また、嘔吐の原因としては、男性よりも女性に吐き気や嘔吐が多い傾向があります。また、前治療で吐き気や嘔吐がひどい経験がある人も吐き気や嘔吐が起きやすい傾向があります。

また、嘔吐の原因としては、男性よりも女性に吐き気や嘔吐が多い傾向があります。また、前治療で吐き気や嘔吐がひどい経験がある人も吐き気や嘔吐が起きやすい傾向があります。

がん治療の副作用として吐き気や嘔吐は、抗がん剤が脳（延髄）にある嘔吐中枢を刺激することで起こっています。吐き気や嘔吐の軽減には、かなり個人差があり、抗がん剤の種類も関係しています。

また、嘔吐の原因としては、男性よりも女性に吐き気や嘔吐が多い傾向があります。また、前治療で吐き気や嘔吐がひどい経験がある人も吐き気や嘔吐が起きやすい傾向があります。

がん治療の副作用として吐き気や嘔吐は、抗がん剤が脳（延髄）にある嘔吐中枢を刺激することで起こっています。吐き気や嘔吐の軽減には、かなり個人差があり、抗がん剤の種類も関係しています。

また、嘔吐の原因としては、男性よりも女性に吐き気や嘔吐が多い傾向があります。また、前治療で吐き気や嘔吐がひどい経験がある人も吐き気や嘔吐が起きやすい傾向があります。

問 がんに関する悩みは「徳島がん対策センター」が解決します。質問内容は「年齢、性別、氏名、年齢、性別、電話番号を明記して、〒770-0001 徳島新聞社文化センター1階、〒770-0001 徳島新聞社文化センター1階、〒770-0001 徳島新聞社文化センター1階」に送付してください。同センター（089-920-0000）までお問い合わせください。

また、嘔吐の原因としては、男性よりも女性に吐き気や嘔吐が多い傾向があります。また、前治療で吐き気や嘔吐がひどい経験がある人も吐き気や嘔吐が起きやすい傾向があります。

また、嘔吐の原因としては、男性よりも女性に吐き気や嘔吐が多い傾向があります。また、前治療で吐き気や嘔吐がひどい経験がある人も吐き気や嘔吐が起きやすい傾向があります。

また、嘔吐の原因としては、男性よりも女性に吐き気や嘔吐が多い傾向があります。また、前治療で吐き気や嘔吐がひどい経験がある人も吐き気や嘔吐が起きやすい傾向があります。

また、嘔吐の原因としては、男性よりも女性に吐き気や嘔吐が多い傾向があります。また、前治療で吐き気や嘔吐がひどい経験がある人も吐き気や嘔吐が起きやすい傾向があります。